



2023年1月30日

各位

会社名 日産自動車株式会社
代表者名 代表執行役社長兼最高経営責任者 内田 誠
(コード:7201 東証プライム市場)
問合せ先 IR部 主担 稲垣 範行
(TEL 045-523-5523)

アライアンスに関する声明

当社は、「アライアンスに関する声明」を公表いたします。詳細は、添付資料をご参照ください。

以上

アライアンスに関する声明

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:内田 誠)は、ルノーグループとのパートナーシップの新たな基盤を定めるべく、これまで数か月間にわたり、建設的な協議を重ねてきました。今後開催予定の取締役会の承認が必要となりますが、本協議が重要なマイルストーンを迎えたことを以下の通りお知らせ致します。

アライアンスの連携を強化し、全てのステークホルダーに対して価値創造を最大化する事を目的とし、本件は次の3領域で構成されます:

- **高い価値を生むプロジェクトによる、パートナーシップの再構築**
 - ラテンアメリカ、インドおよび欧州において、市場、自動車、技術の3つの視点で展開される主要プロジェクトの推進
- **パートナーが参加可能な新しい取り組みによる、戦略的な機敏性の向上**
 - ルノーグループが設立する EV 及びソフトウェアに特化したアンペア社の戦略的な株主になるべく、日産による同社への出資
- **バランスのとれたガバナンスと株式の相互保有による、事業効率の向上**
 - 日産とルノーグループは、ロックアップおよびスタンドスティル義務を伴う 15%の株式を相互に保有。両社とも、同保有株に付随する議決権を 15%まで自由に行使可能
 - ルノーグループは、日産の株式 28.4%をフランスの信託会社に信託。ほとんどの議案に関する議決権は「中立化」されるが、株式が売却されるまでの間、ルノーが保有する経済的な権利(配当金と売却代金)は維持
 - ルノーグループは、同社にとって商慣習上合理的な場合、協調的で秩序あるプロセスにて信託会社に信託した日産株式の売却を指示するが、特定の期間内に売却する義務は負わない
 - アライアンス オペレーティング ボード(AOB)は、各社の調整の場として存続

なお、本件の最終合意に向けた協議は引き続き行われており、実施に関してはルノーおよび日産の取締役会の決議を経る必要があります。

アライアンス各社は取締役会の承認後速やかに、本件を公表する予定です。

以上